

<第82回 キャンパス・サミット資料>

平成24年6月26日

社会環境学部「ビオトープ」及び「福工大前商店会活性化プロジェクト」報告

坂井宏光

1. ビオトープ活動～ 福工大構内の里山・ビオトープは平成18年3月に学生、教職員が協力して造り、自然状態を保ちながら活用して、6年が経過しました。本年度も下記の通り、年4回の自然観察会を企画しました。

平成24年4月29日（日）9：30～12：00に、第24回春の自然観察会「春の恵みを一緒に味わいましょう！」をテーマに開催しました。地域の皆様12人、学生45人、合計57人が参加しました。里山・ビオトープ周辺からみんなで協力して、ヨモギやカラスノエンドウを採取し、ホットケーキやヨモギ団子などに調理して美味しくいただきました。

次回 7月 7日（土）9：30～12：00 第25回夏の自然観察会

テーマ：「夏の自然観察と虫取りを楽しみましょう！」

※第25回春の自然観察会のご案内チラシをご参照ください。特に、虫取り遊びをしたい、子供たちのご参加をお待ちしております。

10月13日（土）9：30～12：00 第26回秋の自然観察会

12月 8日（土）9：30～12：00 第27回冬の自然観察会

里山・ビオトープ活動を通じて、地域の皆様もお気軽に学生達と交流・連携し、大いなる自然の恵みを楽しみながら環境学習を進めていきましょう。

2. 福工大前商店会活性化プロジェクト～ ゼミ活動の一環として、平成21年10月から福工大前商店会の活性化プロジェクトに取り組んでいます。福工大前駅の駅長さんのご厚意により、改札を入れて小倉駅方面ホームに降りる手前の壁面に「商店会の加盟店を紹介するポスター」を掲示しています。

現在、第26回目で「**ひまわり薬局**」、第27回「**辛子めんたいの島本**」のポスター作製をしました。7月以降、順次、ポスターを掲示する予定です。

今までに、学生たちからの福工大前商店会活性化策のための以下のような、取組み案が出されております。

- 1) 緑のカーテンなどで省エネや環境配慮の街づくり
- 2) 芸術かおる街づくり
- 3) 伝統文化や歴史ある街づくり

他にエコステーションのような地域拠点づくりや地域通貨の活用、イベント活動で盛り上げていくことなどが示されています。今後、地域連携として、実際の取組み方法などを検討していきたいと思っております。

学生、教職員一同、地域の皆様と共に連携して活性化のために頑張っていきたいと考えておりますので、どうぞ、宜しく、お願いいたします。